

平成 29 年第 4 回加西市教育委員会会議録

- 1 開会日時 平成 29 年 4 月 20 日 (木) 15 時 30 分
- 2 閉会日時 同 日 16 時 30 分
- 3 開催場所 加西市役所 1 階多目的ホール
- 4 出席者 教 育 長 高 橋 晴 彦
委 員 渡 邊 隆 信
委 員 内 藤 堯 雄
委 員 多 田 久 子
委 員 沼 澤 郁 美
- 5 上記出席者及び傍聴人を除き、会議に出席した者の氏名
教育部長 達 可 忠 久
次長 (子育て未来政策担当) 中 倉 建 男
次長兼教育総務課長 内 藤 利 樹
参事兼学校教育課長 本 玉 義 人
こども未来課長 伊 藤 勝
生涯学習課長 森 幸 三
図書館長 高 井 聡 子
総合教育センター所長 植 田 正 吾
生涯学習課主幹 永 井 信 弘
教育総務課長補佐兼総務係長 民 輪 寛 美
- 6 付議事項
議案第 1 3 号 加西市社会教育委員の委嘱について
議案第 1 4 号 加西市立総合教育センター運営委員の委嘱について
議案第 1 5 号 加西市子どもいじめ問題対策審議会委員の委嘱について
議案第 1 6 号 加西市青少年補導委員の委嘱について
議案第 1 7 号 加西市学校給食運営審議会委員の委嘱について
- 7 議題となった動議を提出した者の氏名
なし

8 質問及び討議の内容

議案第13号 加西市社会教育委員の委嘱について

生涯学習課長より説明を行う。社会教育委員である中学校長の退職のため、あらたに学校教育関係中学校代表校長に委員を委嘱するものである。任期は前任者の残任期間の平成29年4月1日から7月21日までである。

議案第14号 加西市立総合教育センター運営委員の委嘱について

総合教育センター所長より説明を行う。加西市立総合教育センター条例施行規則第3条の規定に基づき、教育区分より2名、団体代表・有識者より3名、関係行政機関より2名を委嘱する。任期は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの1年間である。

議案第15号 加西市子どもいじめ問題対策審議会委員の委嘱について

総合教育センター所長より説明を行う。加西市子どもいじめ防止等に関する条例第13条の規定に基づき、学識経験者より2名、法律・医学・心理に関する専門的な知識者より3名を委嘱する。任期は、平成29年4月1日から平成31年3月31日までの2年間である。委員には、次の3点について取り組んでいただく。1点目は市基本方針及びいじめの防止等に関する審議、2点目は学校において重大事態が発生した場合の事実確認・解決のための調査・審議等及び関係者等との調整、3点目はいじめ等の防止に関する調査・審議等である。

教育委員より、審議会の取組（回数や内容等）について質問がある。

総合教育センター所長より、平成27年度から始まり、年間2回ずつ委員会を開催している。各校のいじめ防止に向けた取組についての報告に対して意見をいただき、重大事態が起こった際のマニュアル作りをしていただいた。そして、審議会での議事内容等については、定例校長会等で随時報告したことを回答する。

教育委員より、各校での予防的取組・未然防止対策の実践に繋げて欲しいとの要望がある。

議案第16号 加西市青少年補導委員の委嘱について

総合教育センター所長より説明を行う。加西市立総合教育センター条例施行規則第4条の規定により、市内138町から1名ずつ推薦をいただき委嘱する。他に女性協力員・市内県立高校2校からの補導委員も人選中である。任期は、平成29年4月1日から平成31年3月31日の2年間である。なお、加西市の補導委員数は152名におよび、北播磨では1番であり、県下でも人口割りで比べると1番となる。多くの補導委員の活動により、青少年の非行防止・健全育成が図られていることに感謝している。

教育委員より、補導委員の活動に対して労いの言葉を伝えて欲しいとの要望がある。

議案第17号 加西市学校給食運営審議会委員の委嘱について

教育総務課長より説明を行う。加西市学校給食センターの設置及び運営に関する条例第5条の規定により、選出するのは学校長4名、PTA会長4名、学校医1名、健康福祉事務所長の合計10名である。この度はPTA会長を除く6名について委嘱するものである。PTA会長については、決定しだい委嘱する予定である。任期は、平成29年4月1日から平成30年3月31日の1年間である。

9 議決事項

議案第13号 加西市社会教育委員の委嘱について

原案通り可決

議案第14号 加西市立総合教育センター運営委員の委嘱について

原案通り可決

議案第15号 加西市子どもいじめ問題対策審議会委員の委嘱について

原案通り可決

議案第16号 加西市青少年補導委員の委嘱について

原案通り可決

議案第17号 加西市学校給食運営審議会委員の委嘱について

原案通り可決

10 報告事項

教育長

この1月間の主な事項等について報告する。

(1) 4月4日 定例校長会

年度当初にあたり、方向性を示し協力依頼を行った。

(2) 4月7日 子供会育成連絡協議会総会

本年度の主な事業のお知らせと真の学力をつけるために子供たちが集う事業の推進や学校との連携をお願いした。

(3) 4月10日 入学式、公立幼稚園園長会

入学式は、善防中学校と泉小学校に出席した。市長は、泉中学校と日吉小学校に出席予定であったが、都合により欠席した。同日の公立幼稚園園長会にて、幼児教育の充実、保育の質の向上のための業務推進をお願いした。

(4) 4月12日 定例教頭会

年度当初にあたり、方向性を示し協力依頼を行った。

(5) 4月15日 加西市軟式少年野球協会定期総会

日頃の健全育成に対する支援のお礼と引き続き体力向上、健全育成の支援をお願いした。

(6) 4月17日 市町組合教育長会議（兵庫県公館）

指導の重点、ひょうご教育創造プラン実施計画、各種事業について各担当課長より説明を受けた。

(7) 4月18日 全国学力学習状況調査の実施、加西市連合婦人会・くらしと生活を守る会総会

加西市の教育のねらいについて講演を行い、日頃の支援のお礼と今後の協力依頼を行

った。

(8) 4月19日 加西市保育所連合保護者会総会

支援、協力依頼を行った。

(9) 4月20日 臨時議会、東播磨・北播磨校長会（市民会館）

議案については、消防団員等公務災害補償条例の一部改正の専決処分したものにつき承認、固定資産評価委員の選任同意、仮称北条西こども園建設工事請負契約の締結であった。同日の東播磨・北播磨校長会において、挨拶を行った。

教育部長

加西市教職員組合の役員について報告する。執行委員長1名、執行副委員長3名、書記長1名、書記次長3名、女性部長1名を紹介する。

次長兼教育総務課長

教育施設整備事業等進捗状況について報告する。加西こども園建設工事は、外構工事が95%、周辺道路整備工事は、土工が40%の進捗状況である。加西中学校プール改築工事は、引き続き基本設計を行っているところである。

参事兼学校教育課長

小・中・特別支援学校児童生徒数について報告する。4月9日現在の小学校11校の児童数は、1,968名で昨年より81名の減、中学校4校の生徒数は、1,129名で昨年より16名の減、特別支援学校の児童生徒数は、昨年より40名で2名の増となっている。今年度の新入生は、小学校1年生が319名で昨年より4名の減、中学校1年生が366名で昨年より31名の増となっている。

次に、児童生徒の学習・生活について、各学校では4月10日に始業式と着任式があり、中学校は午前中に、小学校は午後に入學式が行われた。特別支援学校については、4月11日に入學式を行っている。また、年度当初の参観日とPTA総会等については、明日4月21日に加西特別支援学校、22日に中学校、23日に小学校で行う予定である。新学期がスタートして、約2週間が過ぎたが、大きな事故や問題行動等もなく、概ねよいスタートがきれているようである。

また、18日には、小学校6年生と中学3年生を対象に、全国学力・学習状況調査が実施された。調査実施数は小学校で321名、中学校で400名であった。

続いて、学校組織について報告する。教職員の異動等について、校長は配置換3名、昇任2名、教頭は配置換2名、昇任3名、主幹教諭は配置換6名、昇任11名、養護教諭は配置換3名、事務職員は配置換4名、昇任1名、新採2名となっている。

続いて、教育委員計画訪問予定（案）について報告する。本年度は、5月25日から10月17日まで、合計9日間で、市内すべての学校園を訪問する予定にしている。訪問では、教育委員の方に、子どもたちの様子はもとより、教職員の指導状況等をみていただき、学校園の教育のさらなる推進を図ることができるように、ご指導、ご助言をお願いしたいと考えている。

こども未来課長

平成29年度幼稚園・幼児園・保育所・こども園・広場組織表について報告する。公立園は、2幼稚園、2こども園、4幼児園、2保育所の10園である。私立園は1保育所、1保育園、4こども園の6園である。就学前のこども達が集まるつどいの広場等は4園である。

続いて、平成29年度幼保研究発表の予定について報告する。7月13日、14日と和歌山市において開催される全国保育協議会近畿ブロック保育研究集会において、泉幼児園が発表する。また、11月9日、兵庫県国公立幼稚園・こども園教育研究会東播支部指定研究大会においては、北条東こども園にて公開保育を実施し、その後、全体会、講演会を北条東小学校にて開催する。

教育委員より、研究発表は職員の研修活動として大変有意義であるので、多くの職員が研修に参加できるよう取り組んでもらいたいとの意見がある。

生涯学習課長

「公民館への誘い」配布について報告する。「公民館への誘い」は公民館講座の情報誌である。毎年4月広報に合わせて各戸配布している。公民館の主催講座、登録グループ紹介、公民館活動の概要、高齢者学級の紹介等を掲載している。

続いて、小学生向け土曜日プログラムについて報告する。プログラムは子供たちの目にとまりやすいように子供向け講座を取りまとめた情報チラシである。3月の終業式の日全児童に配布し、新1年生には入学後に配布している。

どちらも講座の募集を4月11日から開始している。大人の講座は、ほぼ定員に達している。子供向け講座は毎年人気が高く、定員を超える申し込みがある。講座によっては、定員を超えて開催するものがある。

教育委員より、小学生向け土曜日プログラムの講座数は毎年この数か、申込者は全て受けられているのかどうかとの質問がある。

生涯学習課長より、チラシには年度当初に募集をかける講座を掲載している。申込者数が超過して参加を断った講座、反対に講座の回数を変更して超過分も受け入れた講座もある。夏期、冬期には子供向けの単発講座を開催し、講座充実を図り、こども情報誌を配布し周知を図っていると回答する。

教育委員より、土曜チャレンジ学習は学校からの申出で開催されるのかとの質問がある。

生涯学習課長より、土曜チャレンジ学習は県の補助金を活用している。申請段階で各学校に開催の有無を確認し、申請をあげ、採択を受けて実施していると回答する。

図書館長

平成29年度こどもの読書週間イベントについて報告する。4月23日から5月12日までのこどもの読書週間に合わせて、おはなし会スペシャル、キッズクラフト、ロングセラー絵本の展示、おたのしみ絵本の福袋等のイベントを開催する。おたのしみ絵本の福袋はテーマごとに3冊ずつ集めた絵本を袋に詰めて貸し出しする。

教育委員より、こどもたちへの取組を意欲的に進めてもらっている。こどもたちからも出前授業やイベントの話聞く。大人からも、図書館は調べものにいくにしても、蔵書がそろっていると感想を聞く。これからも新しいことにも取り組んで、いっそう頑張りたいとの意見がある。

図書館長より、平成28年度から児童生徒のための予算が拡充され、蔵書も増やしているところである。こどもたちに、図書館に親しんでもらおうと、スタッフが工夫をしたイベント等を企画している。今後も子どもたちの読書活動の推進に役立てるように努めていくと回答する。

総合教育センター所長

平成28年度「年報」（事業報告）と平成29年度事業推進等について報告する。

平成 28 年度「年報」を各種関係機関等 200 カ所に郵送・手渡し等を行ったところ、数多くの感想や問合せ等をいただいた。今後も情報交換等を行いつつ、事業推進に努めていく。また、本年度総合教育センターのテーマを『学校・家庭・地域を応援し 各種関係機関を繋ぎ連携する チーム総合教育センター』とし、センター職員 21 名、力を合わせて事業推進を通じた学校サポート等に一生懸命に取り組む。

教育委員より、年報をみて、多岐にわたる取組に驚かれる。教育の重点としっかり結びつけてまとめられている。課題等も明確にされていたので、今年度の取組に活かして欲しいとの要望がある。

1 1 協議事項

なし

1 2 教育委員の提案

なし

1 3 今後の予定について

- ・第 5 回定例教育委員会 5 月 29 日（月）14:00～多目的ホール
- ・第 6 回定例教育委員会 6 月 21 日（水）14:30～5F 会議室（大）
- ・第 7 回定例教育委員会 7 月 26 日（水）14:00～5F 会議室（大）

1 4 その他

教育委員より、泉中学校区のこども園整備計画について、丁寧に説明、議論をするよう要望がある。

こども未来課より、地域の方々や保護者との説明会を通して、慎重に協議を重ねていきたいと回答する。

教育長より、教育委員会において、こども園整備の計画について、その都度報告していくと回答する。

この会議録は、事務局員が作成したものであるが、真正であることを認め、ここに署名する。

平成 29 年 4 月 20 日

出席者

(出席者署名)